

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和5年度 第2回 史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議
開催日時	令和6年1月15日(月) 9時00分開会 11時35分閉会
場所	リモート会議(きらりうむ佐渡 講堂)
議題	報告事項 (1) 1/1能登半島地震被害について (2) 御料局佐渡支所跡耐震改修工事について (3) 御料局佐渡支庁跡展示改修工事について 協議事項 (1) 金子勘三郎家住宅(牛納屋)保存修理実施設計について (2) 佐渡奉行所跡整備工事基本設計について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	報告事項(1)(2)は公開 報告事項(3)、協議事項(1)(2)は非公開 ※佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報について 審議するため。
出席者	参加者 専門家 6名 オブザーバー 新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室 政策企画員 滝沢 規朗 事務局 観光振興部世界遺産推進課 課長 正治 敏 同 課長補佐 宇佐美 亮 同 世界遺産保存係 主任 若林 篤男 同 文化財保護技師 田井 沙保里 建設部建築住宅課建築係 主任建築技師 加藤 文紀 同 建築技師 山寄 賢宏 社会教育課佐渡学センター センター長 向山 正則 同 文化学芸係 主任 北見 敦史 同 主事 石川 奏重 事業受託者 8名
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	3人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
世界遺産推進課 宇佐美課長補佐	1. 開会
世界遺産推進課 若林主任	2. 報告事項 (1) 1 / 1 能登半島地震被害について説明 ・相川地区 5 件、西三川地区 1 件の被害内容及び今後の復旧予定について報告を行った。
専門家	○質疑（概要） ・復旧工事の内容については、本会議において専門家に諮りながら進めていくことを確認した。
佐渡学センター 石川主事 事業受託者	(2) 御料局佐渡支庁跡耐震改修工事について説明 ・前回会議で審議した内外装の塗装の検討結果を報告した。 ・工事進捗状況や今後の予定について報告した。
専門家	○質疑（概要） ・内部について、新材で補修する箇所は無着色とし、オリジナルの部材との区別を図ることについて了承いただいた。
佐渡学センター 石川主事 事業受託者	(3) 御料局佐渡支庁跡展示改修工事について説明 ・展示テーマの変更と改修履歴の展示の追加について報告した。 ・工事進捗状況と今後の予定について報告した。 ・詳細内容については、非公開。
専門家	○質疑 ・改修履歴の展示方法や、修学旅行生をはじめとする来訪者への展示内容について、わかりやすく整理することについての質疑があった。
佐渡学センター 石川主事	(回答) ・改修履歴の展示の再調整及び、来訪者へわかりやすい展示解説を盛り込むことを検討する。

<p>世界遺産推進課 若林主任 事業受託者</p>	<p>3. 協議事項</p> <p>(1) 金子勘三郎家住宅（牛納屋）保存修理実施設計について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛納屋の現況調査結果にもとづく修理方針及び耐震改修方針について説明し、専門家より意見聴取した。 ・牛納屋の活用方針について説明し、専門家より意見聴取した。 ・詳細内容については、非公開。
<p>専門家</p>	<p>○質疑（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1 能登半島地震被害を踏まえての耐震補強の考え方の整理や、牛納屋の役割及び価値の観点にもとづいた来訪者への見せ方について質疑があった。
<p>世界遺産推進課 若林主任</p>	<p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強の考え方及び来訪者の受け入れ方針を再整理のうえ、専門家へ修正資料を提示して、承認をいただく方向で進める。
<p>佐渡学センター 北見主任 授業受託者</p>	<p>(2) 佐渡奉行所跡整備工事基本設計について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破損状況調査結果にもとづく修理及び耐震改修方針等について説明し、専門家より意見を聴取した。
<p>専門家</p>	<p>○意見（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修理に向け、コスト面や今後の維持管理及び活用面を考慮した素材の検討について質疑があった。 ・次年度以降の実実施設計時に具体的な修理案を提示し、専門家の意見を踏まえながら事業を進めるようにとの意見があった。
<p>佐渡学センター 北見主任</p>	<p>(回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適宜、専門家へ諮りながら実施設計を進めることとする。
<p>世界遺産推進課 宇佐美課長補佐</p>	<p>4. 閉会</p>